

# 令和5年度 プログラムB（複合型）研修歯科医

## 伊藤 宗吾先生（B-1）

プログラムBは施設複合型の臨床研修となっており、前後半に分かれて新潟大学医歯学総合病院の専門診療科での研修と、外部協力型施設での研修を行うことができます。私は現在は歯の診療科、後半は新潟労災病院にて研修を行います。

歯の診療科では保存領域を中心に診療、見学をさせて頂くことが多いです。専門診療科ということもあり、マイクロスコープやNi-Tiロータリーファイル等学生時代にはあまり見慣れもしない機器を当たり前のように見学、また自分の診療で使用できます。更に大学病院ということもあり、稀な全身疾患を持つ方の症例や非歯原性歯痛の診断等の多様な症例を現時点でも多く経験できています。知識、技術共に未熟さを痛感する日々ではありますが、指導歯科医の先生をはじめとした専門診療科の先生方のご指導の下、1つでも多くのことを学び、歯科医師として少しでも胸を張れるよう日々努力しようと思います。

## 村山 未帆先生（B-2）

大学病院においてより専門性に特化した治療について学び、協力型施設では地域に密着した現場の中で様々なケースを経験することができる点がプログラムBの最大の魅力であると考えます。1年間という研修期間の中で、大学病院と協力型施設の2つの異なる環境下での治療を経験することで、より幅広い症例を学ぶことができると思い、本プログラムを選択しました。

私は現在、新潟県の魚沼基幹病院で研修を行なっています。口腔外科的な治療はもちろんのこと、補綴治療や修復、歯内治療などの一般診療や入院患者さんの周術期管理に至るまで、多くの症例を経験させていただいております。また、指導歯科医の先生方が手技や知識を丁寧に指導してくださり、充実した研修生活を送っています。多くの貴重な経験をさせていただける、恵まれた環境の中で研修が行えることに感謝し、1つでも多くのことを吸収して、自分のものができるよう精進したいと思います。